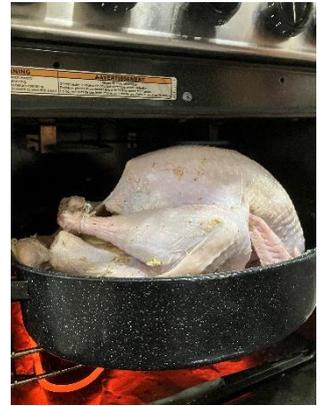


留学生：O 留学先：カナダ・ブリティッシュコロンビア州

### (1) 留学先での授業、学校生活について

時間が経つのは本当にはやく、渡航してからすでに 1 か月になります。先日、歴史の授業においてパリ講和会議の模擬会議を実施しました。各国の代表になりきって 1919 年の世界を体験し、歴史認識を深めるものです。慣れない英語で的確に意見を表現することができず、もどかしく感じた一方、英文独特の使い回しを学ぶことができ、良かったです。また、国が違えば歴史に対する視点も違うと実感しました。ぼくが選択した科目に、Electronics and Robotics があります。Arduino を使ってプログラムを書いて電子部品を操作するという内容なのですが、はじめのうちは言語の文法がつかめず、インデントを間違えたり、関数が覚えられなかったりしてコンパイルエラーばかりでくじけそうになりました。最近では思い通りに動作をし始め、達成感を感じています。体育の授業で印象に残ったことは、校庭全域を使ったかくれんぼ鬼ごっこです。学校の敷地に森があり、その中を駆け回りました。日本では安全性の問題から考えられないものですが、自然の中で友達と駆け引きをしながらの本気の鬼ごっこは良い思い出になりました。自由であると同時に自分で考えて責任を持つのがこちらの特徴なのだと思います。日本では基本的に授業の始まりと終わりに挨拶があるのですが、こちらではありません。これに関しては、あった方がいいとなつかしく思いました。授業時間のけじめをつけるため、敬意をもって受けるためにもかかせないものだと感じました。



### (2) 学校生活以外の活動や生活について

前回の報告書では触れなかったのですが、こちらではもうすでにマスクを外しての日常生活に戻っています。日本でもどうなるのかはわかりませんが良い方向に期待しています。ここカナダではアメリカより早く、10月に感謝祭を迎えました。なぜ早いのかは、一説によると、北に位置していて穀物等が実るのが早いからだそうです。感謝祭といえば七面鳥の丸焼きなのですが、はじめてなのでずっと楽しみにしていました。さっぱりとした味で、引き締まっていました。美味しかったのですが、個人的には鶏のほうが好きかもしれません。ハロウィンではジャックオーランタンを作り、ホストファミリーと一緒にトリックオアトリートをしたり、ハロウィンパーティーを開いたりしました。かぼちゃ料理が甘くて美味しかったです。日本と比べて家の装飾がどこも凝っていて本場の空気を感じました。日本でハロウィンといえば若者たちが渋谷に集まるイメージなのですが、こちらではそれよりも家庭で楽しむ感じでした。

### (3) 来月の予定・目標について

残りの空白が少ないので一言にします。ボランティア活動にチャレンジします。